

(発行) 聖愛こども園
園長 黒田 恭介

4月主題 「はじめまして」(0才児)、「よろしくね」(1、2才児)
「はじめの一歩」(3、4、5才児)

4月 主題聖句 「わたしの助けは来る、天地を造られた主のもとから」

詩編121編1～2節

新年度がはじまりました。新しいお友だちを迎えて、心機一転、頑張りたいと思います。昨年また、コロナのために色々な活動が制約を受けましたが、だからこそその新しい発見もありました。新年度も様々な問題があっても、それにめげることなく、むしろその様々な問題が新たな飛躍のヒントになるかもしれない、そんな思いで取り組んでまいりたいと思います。

ところで、4月の主題聖句は「わたしの助けは来る、天地を造られた主のもとから」です。この御言葉は、昔の人々が都にある神殿においでして巡礼の旅をするときに歌われた詩だ、と言われていました。今と違って、昔の旅は困難の多いものでした。飛行機や新幹線などがありませんので、歩きが基本となります。途中で道がわからなくなったり、強盗に狙われたり、体の調子が悪くなって動けなくなったり、さまざまな危険があったことでしょう。それでも、旅は楽しかったことだろうと思います。わたしたちも旅行が好きです。コロナが収まったらしたいことは旅行である、そのように考える人も多いでしょう。聖書の時代の旅も、さまざまな危険があるにせよ、楽しかっただろうと思います。しかも、その楽しい旅のなかで、神様がいろいろな危険から守ってくださるのです。4月の御言葉は、そのような神様の守りを感謝する詩です。神様の守りを信じてする旅はきっと楽しかったことでしょう。

ところで、人生は旅である、とよく言われます。わたしたちの人生も、毎日おなじことの繰り返しのようで、一日として同じ日はありません。その意味で見知らぬ所へと旅をしているようにも思えます。世の中便利になりましたが、人生の旅においては、新幹線も飛行機もありません。前に進んでいくにあたって、危険なことに遭遇することもあるでしょう。でも、人生は楽しいものだと思います。普通の意味の旅が楽しいように、人生の旅も楽しいものです。人生の旅においては、人よりも少しでも早く目的地に到着しようと思ったり、人よりも少しでも楽しもうとするとすぐに面白くなるだろうと思います。むしろ、神様の守りがあると信じて、一步一步を歩む方が楽しくなるでしょう。様々な心配におびえる時もあるに違いありません。でもそのときに神様の守りを思い出しましょう。「わたしの助けは来る、天地を造られた主のもとから」。神様はわたしたちと共にいて守ってくださるのです。

新入園のお友だちも、まるで見知らぬ地への旅をしているように、毎日が初めてのことばかりです。きっと、あるときはとても楽しく、またあるときは不安の連続だと思っています。わたしたちは、ぜひともよき道連れとなってあげたいと思います。そして、忘れてはならないのは、どんなときでも神様が守ってくださるといことなのです。

行事予定

- ◎ 4月 1日(金) 第7/回入園・進級式
- ◎ 4月 6日(水) 合同礼拝
- ◎ 4月15日(金) 避難訓練
- ◎ 4月17日(日) イースター
- ◎ 4月19日(火) 保護者会役員会
- ◎ 4月22日(金) 春のお見知り遠足
- ◎ 4月26日(火) 誕生会
- 5月 8日(日) 母の日
- 5月 9日(月) 合同礼拝
- 5月13日(金) 避難訓練
- 5月25日(水) 劇団飛行船
- 5月30日(月) 誕生会



お知らせ

☆ 新入園児(4月)のお友だちを紹介します。仲良くしてあげてください。

- | | |
|---------|--|
| ちゅうりっぷ組 | : 三澤 碧依(みさわ あおい) ちゃん
足立 望 (あだち のぞみ) ちゃん |
| たんばば組 | : 窪田 琉佳(くぼた るか) ちゃん |
| ひまわり組 | : 後藤 光 (ごとう ひかる) くん
後藤 舞 (ごとう まい) ちゃん |
| ゆり組 | : 窪田 佳歩(くぼた かほ) ちゃん
藤山 蒼翔(ふじやま あおと) くん |
| すずらん組 | : 佐藤 稜飛(さとう りょうと) くん |

☆ 今年度の英会話は実施検討中です。よろしく願いいたします。

☆ 登校園時に使用している白滝橋から児童公園に抜けるまでの道ですが、車のスピードが速すぎるといご意見を地域の方からいただいております。運転や道に慣れてくると、どうしても知らない内にスピードが上がってしまうものですが、万が一子どもたちの飛び出し等があった時のために、いつでもすぐに停止できる速度に抑えていただけますようお願いいたします。

☆ 本園には、保育コーディネーターとして大分県より認定された池田和枝保育士、日野ますみ保育士、今給黎香保育士が勤務しております。保育コーディネーターとは「特別な配慮が必要な児童や家庭に応じた専門的な支援を行うとともに、関係機関と連携・協働して、適切な時期に適切な支援につなげることができる専門的保育者」(大分県HPより)です。子育てのお悩み事があれば、お独りで悩んだり抱えたりすることなく、ぜひ保育コーディネーターにご相談ください。

☆ 教会の暦では、イースター前の45日間をレントと呼び、その最初の日を「灰の水曜日」と呼びます。イエス様のご復活を喜ぶイースターのための準備の期間です。今年は3月2日(水)が「灰の水曜日」にあたります。この期間に、教会に足をお運びになりませんか。お待ちしております。

☆ 毎週日曜日、午前9時から9時30分まで子どもたちの礼拝を行っています。静かな朝、神さまの愛と祝福を受けるひと時を過ごしてみませんか。関心のある方は、黒田牧師までご連絡下さい。